

みがこう、人権感覚 広げよう、人権の視点 めざそう、一人ひとりの人権が尊重されるまち



亀山東小学校1年 大橋 みあさん



亀山西小学校2年 真弓 莉咲さん



加太小学校3年 牧森 圭佑さん



野登小学校5年 川戸 明音さん



昼生小学校5年
草川 希美さん



中部中学校2年
明石 知優さん



関中学校3年
富山 知世さん

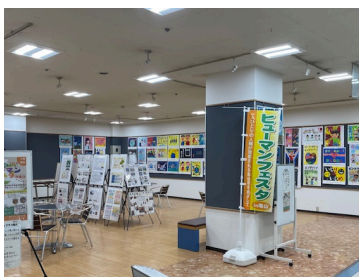
※在籍校 及び 在籍学年については、令和6年度時点のものです。

令和6年度「人権」に関する絵画・ポスター募集へのご応募ありがとうございました。

人権に関する絵画・ポスター募集を市内小・中学校生からたくさんご応募いただき、作品は、人権週間（12月4日～10日）中、亀山エコータウンにて展示しました。又、巻頭に掲載した作品のほかにも現在、市ホームページからもご応募いただいた全作品をご覧ください。

市では、ポスターを様々な機会を活用することで人権啓発につなげるとともに、人権について考える機会の一つとして、今後も人権に関する絵画・ポスター募集事業を行います。

（亀山市HP人権ポスター掲載ページは右の二次元コードからご覧ください）



第20回ヒューマンフェスタin亀山

令和6年12月7日（土）、亀山市中央コミュニティセンター及び文化会館会議室にて人権について考えるイベント「第20回ヒューマンフェスタin亀山」を開催しました。午前の部では、亀山高等学校吹奏楽部による演奏、M.D.Sによるダンスパフォーマンスの後、人権に関わる市民活動各団体のブース出展が行われました。午後の部は「誰もが挑戦をあきらめない社会にするために」、「ありのままの自分」、「災害支援から見えてくる人権課題」の3つの分科会に分かれて、講師からの提案をもとに参加者同士で話し合いました。

一方、フェスタの開催にあわせ、市民活動団体のパネル展示と小中学生の人権ポスターの展示を人権週間中である12月4日～10日に亀山市立図書館、亀山エコータウンにて行いました。

フェスタの参加者からは、「様々なことや人を知ることで自分の世界が広がります。」や「参加者の一生懸命に話し合う姿に感心しました。また、希望もてるフェスタを嬉しく思うとともに、来年も参加したいと思っています。」などの感想が聞かれました。本市では、今後も、誰もが自分らしく、安心して暮らせる社会の構築に向け、フェスタの開催などを通して人権啓発を推進します。



人権に関する相談について



亀山市では、人権に関する相談窓口として、人権擁護委員による人権相談、女性相談員による女性相談、社会福祉士等による障がい者相談などを開催しています。（人権相談の実施日時等は、広報かめやま毎月1日号をご覧ください。）また、それぞれの相談窓口を担当している課・グループでは、随時相談を受け付けています。皆様からお聞きした秘密は厳守しますので、人権に関するお困りごとがございましたら直接窓口にお越しいただくか、お気軽にお電話ください。

その他、法務省人権擁護局では、電話相談やインターネット人権相談も行っています。困ったときは、一人で悩まず、まずは、ご相談ください。

法務省の各種相談窓口

- ・みんなの人権 110番 0570-003-110
- ・子どもの人権 110番 0120-007-110
- ・女性の人権ホットライン 0570-070-810
- ・外国人人権相談ダイヤル 0570-090-911

亀山市の各種相談窓口

- ・人権相談・法律相談
- ・行政相談・女性相談
- ・働くひとの相談窓口
- ・子どもの相談 など

亀山市HP各種
相談窓口一覧は、
右の二次元コード
からご覧ください。



行政出前講座（かめやま出前トーク）

「身近な人権問題について考えてみたい!」「『人権』って難しいもの?」など、様々なご要望に応じて講座に出向きます。企業・地域・学校・各種団体などを対象に、人権・男女共同参画等に関するテーマをご用意しております。お気軽にお申し込みください。



なお、令和6年度は、幼稚園、小中学校、放課後児童クラブ、市内事業所、教育関係団体、中央公民館出前教室等、のべ745人を対象に全16回実施しました。



<亀山市LPガス協議会>



<中央公民館出前教室>

問合先

亀山市 市民文化部 文化課 人権・ダイバーシティG

〒519-1192 亀山市関町木崎919番地1

Tel 0595-96-1224 FAX 0595-96-2414

E-mail : jinken@city.kameyama.mie.jp